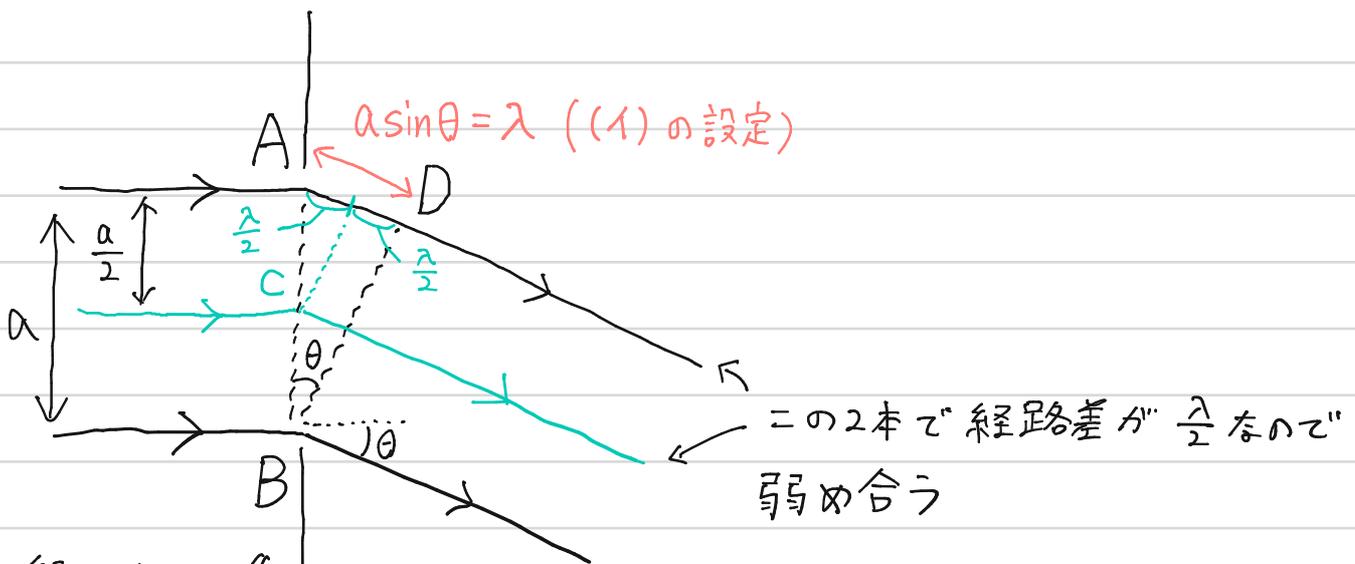
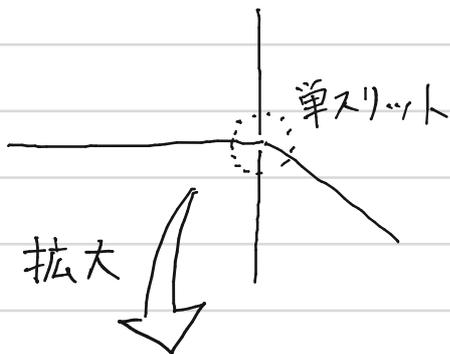


226

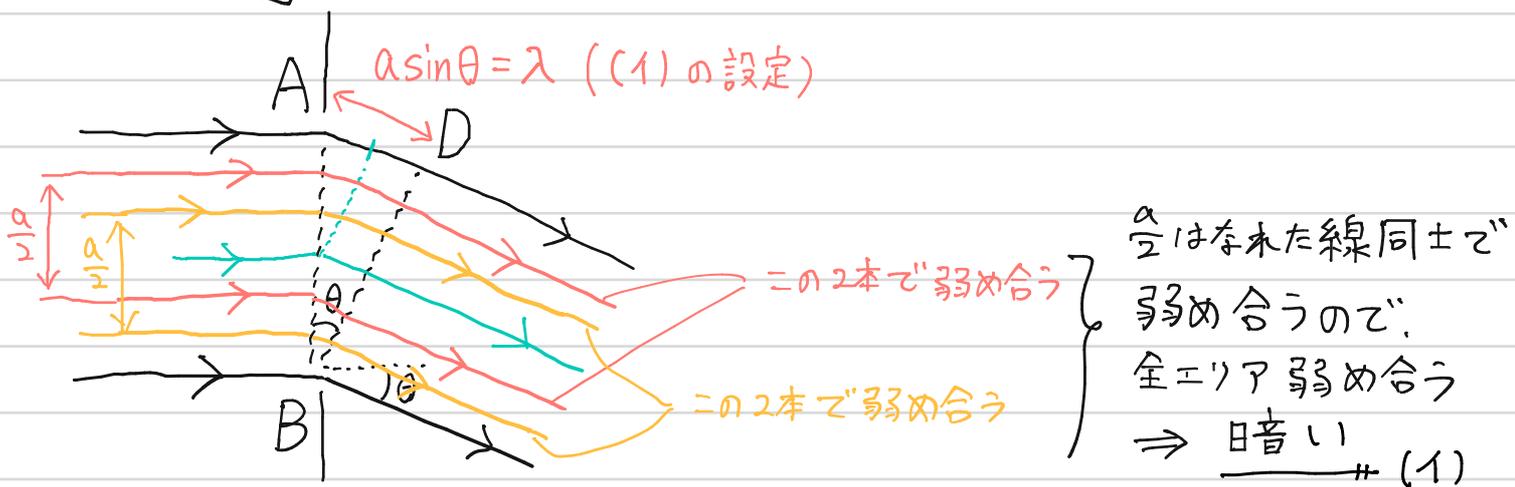
話の順番として、「ADの長さが設定される」→「ADを $\frac{\lambda}{2}$ ずつ分ける」という流れであることを意識しよう。

(ア) 経路差はどの光線同士でも0なので強めあって明るい #

(イ)

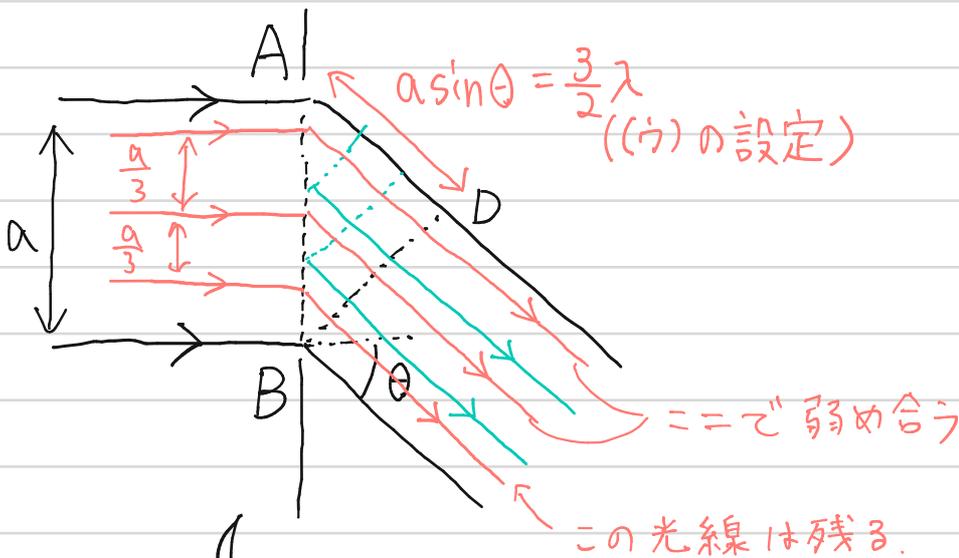
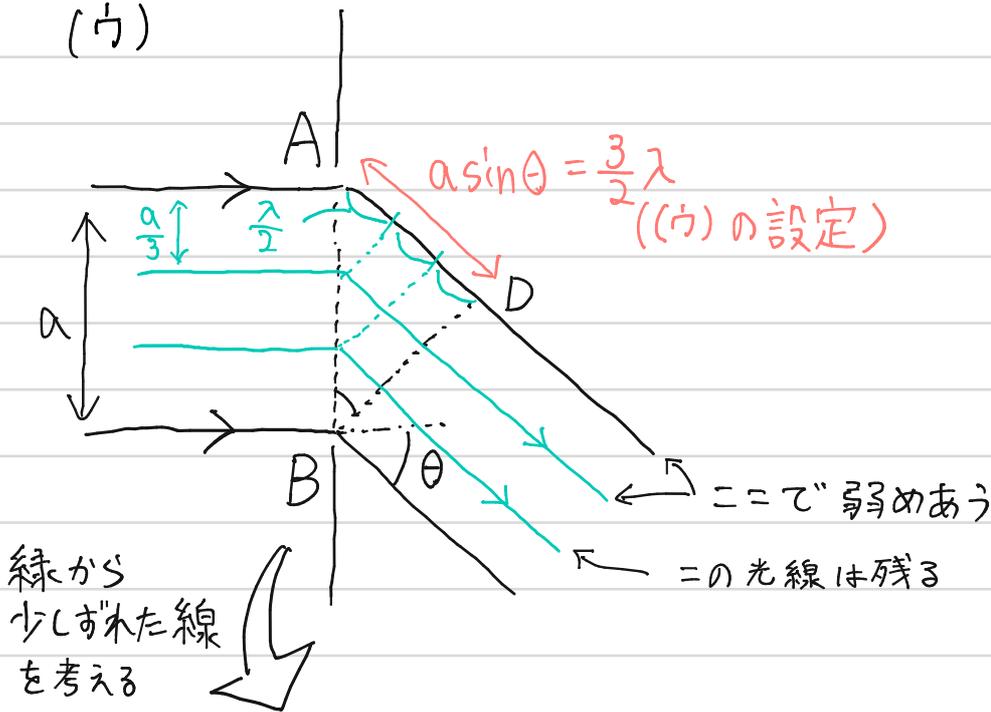


緑から少しずれた線を考える。



226 続き

(ウ)



まとめると

